

令和2年度 第1回和泉総合高校学校運営協議会

議事録（書面開催）

日時 令和2年5月29日（金）

学校運営協議会委員（敬称略）

寺脇 久人（会長）

上條 藤夫（副会長）

一井 正次

原田 尚史

松田 昌生

松本 広美

1. 大阪府学校運営協議会の運営に関する要綱第3条（「学校運営に関する基本的な方針について」の承認）について、委員全員の「承認」が得られた。
2. 令和2年度 学校経営計画及び学校評価について、委員からの質問
 - ・ オンライン授業や課題等はどうようにするのか。
 - オンライン授業（課題の出題・提出含む）については、今後休校措置が行われた時に実施できるよう、6月中旬をめぐり動画の提示、生徒への連絡、課題の提出、質問への対応などの試行を行い、課題の洗い出しや実施方法の検討を行っていきます。
 - ・ 校内のICT化や教授法のスキルアップはどうようにするのか。
 - ICT化については、WiFi環境を強化し、無線で機器接続が出来るなど使用しやすい環境整備を行っていききたい。ICTによる授業の公開、研究授業を通して技術伝達・スキルアップを図っていきます。
 - ・ 本年度は全学年がエンパワメントスクール生となる大切な年度です。キャリア教育や進路決定率には十分な配慮・工夫をお願いします。
 - 年間における授業などスケジュールも非常にタイトですが、その中でも3年生の進路指導には十分な配慮・工夫を行っていきます。
 - ・ 「めざす学校像」に沿った、より充実した生徒及び教職員の育成に期待すると共に、その方向性に向けた取り組みを昨年以上に頑張ってください。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症で、今までに経験したことのない状態が続いています。このような中で学校経営計画・評価を考えることは大変ですが、早く元の生活が出来るように、今できる事を頑張り、早く平凡な日常が戻ることを願います。
 - ・ 地域にある学校との交流を進め、「魅力のある学校」として憧れを持てるような学校にしていきたい。また、進路を充実させ、中学生が通いたくなるような取り組みをお願いします。
 - 小学校におけるプログラム教育の導入に合わせて、出前授業を今年もぜひやっていきたい。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で進路への取り組みが遅れています。今後充実した取り組みを行っていきます。